



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月30日

上場会社名 株式会社アイ・エス・ビー 上場取引所 東  
コード番号 9702 URL <https://www.isb.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 一史  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 廣瀬 雅也 TEL 03-3490-1761  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	25,038	4.0	2,153	2.8	2,192	2.3	1,550	24.9
2023年12月期第3四半期	24,073	12.4	2,093	21.5	2,143	21.7	1,241	18.3

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 1,574百万円 (17.0%) 2023年12月期第3四半期 1,345百万円 (24.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	135.69	—
2023年12月期第3四半期	108.90	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	18,303	12,943	70.7
2023年12月期	17,988	11,821	65.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 12,943百万円 2023年12月期 11,821百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	46.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,700	4.1	2,470	△9.7	2,550	△9.3	1,620	10.0	141.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	11,437,521株	2023年12月期	11,417,900株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	149株	2023年12月期	149株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	11,428,779株	2023年12月期3Q	11,405,281株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、第3四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、金融市場に不安定な動きがみられるものの、個人消費や企業の設備投資計画の増加により、景気の先行きは内需主導で緩やかな回復が予想されます。しかしながら、物価高への懸念や、海外経済の下振れリスクには警戒が必要で、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、今期からスタートした中期3か年計画「永続する企業へ～Drive change to thrive～」の3つの重点戦略、「人事戦略」、「情報サービス事業戦略」、「セキュリティシステム事業戦略」に取り組み、持続的な成長と企業価値の向上に努めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高250億38百万円（前年同四半期比4.0%増）、営業利益21億53百万円（同2.8%増）、経常利益21億92百万円（同2.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益15億50百万円（同24.9%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### (情報サービス事業)

「モビリティソリューション」の携帯端末・5G関連は縮小継続しており、車載・モビリティへシフトする方向で、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。「ビジネスインダストリーソリューション」の業務システムはDX関連需要が引き続き旺盛であり、医療・組込みは既存顧客の受注拡大、新規開拓案件ともに好調で、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。「エンタープライズソリューション」のITインフラ・金融は主要顧客を中心に受注が好調に推移しており、公共は大型の開発案件受注が計画より遅れるも保守の引き合いは堅調で、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。「プロダクトソリューション」のMDM事業はFiT SDMのリニューアルの影響もあり、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。

利益面に関しましては、売上高の増加により調達コストの上昇、営業活動の拡大や成長投資に掛かる販売費及び一般管理費の増加を吸収し、セグメント利益は前年同期に比べ増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は213億29百万円（前年同四半期比4.6%増）、セグメント利益は16億2百万円（同9.9%増）となりました。

#### (セキュリティシステム事業)

リカーリングビジネスにおいては引き続き堅調に月額課金高を伸ばしている一方、その他の事業において施工物件の一部で工期遅延が発生したこと等により計画通りの売上計上が出来ず、売上高は前年同期とほぼ同額に留まる結果となりました。

利益面に関しましては、一部売上計上遅延の影響、また部材仕入価格の上昇に加え、施工関係の外注費が想定より高騰していること等を受け、セグメント利益は前年同期に比べ減少いたしました。

第4四半期に関しましては業況が底堅く、第3四半期の工期遅延物件が全て完了する見込みであり、堅調に推移するものと予想しております。

以上の結果、当事業における売上高は37億8百万円（前年同四半期比0.9%増）、セグメント利益は5億24百万円（同9.0%減）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産は183億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億14百万円増加いたしました。これは主として前払費用や投資有価証券等の増加額が現金及び預金や受取手形、売掛金及び契約資産等の減少額を上回ったことによるものであります。

負債は53億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億7百万円減少いたしました。これは主として支払手形及び買掛金や未払金、未払法人税等の減少額が賞与引当金や資産除去債務等の増加額を上回ったことによるものであります。

純資産は129億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億22百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

なお、自己資本比率は70.7%と5ポイント増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年4月30日に公表いたしました、2024年12月期の通期連結業績予想より変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,875,913	8,773,448
受取手形、売掛金及び契約資産	5,814,030	5,542,543
前払費用	165,695	233,936
商品	692,511	826,573
仕掛品	—	1,271
貯蔵品	1,512	1,307
その他	119,880	71,909
貸倒引当金	△6,482	△4,589
流動資産合計	15,663,060	15,446,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	614,435	606,982
減価償却累計額及び減損損失累計額	△357,627	△228,936
建物及び構築物 (純額)	256,807	378,045
土地	450,361	354,004
その他	883,791	1,006,338
減価償却累計額及び減損損失累計額	△673,089	△732,018
その他 (純額)	210,701	274,319
有形固定資産合計	917,870	1,006,369
無形固定資産		
その他	36,626	61,267
無形固定資産合計	36,626	61,267
投資その他の資産		
投資有価証券	483,774	518,566
長期前払費用	5,519	10,321
差入保証金	449,994	808,229
繰延税金資産	369,433	389,440
その他	62,596	62,777
投資その他の資産合計	1,371,318	1,789,334
固定資産合計	2,325,815	2,856,971
資産合計	17,988,876	18,303,372

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,116,541	2,016,712
契約負債	189,947	103,505
短期借入金	120,000	120,000
未払金	1,456,499	798,641
未払費用	91,937	203,293
未払法人税等	574,075	291,843
未払消費税等	446,747	351,945
賞与引当金	33,356	652,990
役員賞与引当金	50,018	40,324
役員退職慰労引当金	145,000	—
受注損失引当金	88,255	—
資産除去債務	29,200	103,290
その他	334,147	167,396
流動負債合計	5,675,726	4,849,944
固定負債		
退職給付に係る負債	253,788	276,008
役員退職慰労引当金	59,118	68,924
資産除去債務	163,768	145,229
その他	14,895	19,458
固定負債合計	491,570	509,620
負債合計	6,167,296	5,359,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,378,921	2,392,430
資本剰余金	2,983,099	2,996,608
利益剰余金	6,235,068	7,306,313
自己株式	△146	△146
株主資本合計	11,596,942	12,695,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162,756	184,768
為替換算調整勘定	61,880	63,833
その他の包括利益累計額合計	224,637	248,601
純資産合計	11,821,579	12,943,807
負債純資産合計	17,988,876	18,303,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	24,073,775	25,038,484
売上原価	18,229,322	18,932,476
売上総利益	5,844,452	6,106,007
販売費及び一般管理費	3,751,011	3,952,954
営業利益	2,093,441	2,153,052
営業外収益		
受取利息	12,881	10,343
受取補償金	—	22,405
受取保険金	17,500	—
受取配当金	9,123	25,486
貸倒引当金戻入額	8,610	—
その他	9,182	13,616
営業外収益合計	57,297	71,851
営業外費用		
支払利息	551	670
固定資産売却損	—	8,087
手形売却損	1,398	1,230
和解金	—	6,636
為替差損	4,618	14,161
その他	407	1,229
営業外費用合計	6,975	32,015
経常利益	2,143,763	2,192,888
特別損失		
不正関連損失	107,858	—
特別損失合計	107,858	—
税金等調整前四半期純利益	2,035,905	2,192,888
法人税、住民税及び事業税	884,527	672,741
法人税等調整額	△90,620	△30,643
法人税等合計	793,907	642,098
四半期純利益	1,241,997	1,550,790
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,241,997	1,550,790

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	1,241,997	1,550,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,884	22,011
為替換算調整勘定	58,604	1,952
その他の包括利益合計	103,489	23,964
四半期包括利益	1,345,487	1,574,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,345,487	1,574,755

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	96,401千円	184,330千円
のれんの償却額	266,965	—

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2023年1月1日 至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		調整額（注）1	合計（注）2
	情報サービス	セキュリティシステム		
売上高				
外部顧客への売上高	20,397,190	3,676,584	—	24,073,775
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71,566	16,936	△88,503	—
計	20,468,757	3,693,521	△88,503	24,073,775
セグメント利益	1,457,524	576,327	59,589	2,093,441

(注) 1 調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごと固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日 至2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		調整額(注)1	合計(注)2
	情報サービス	セキュリティシステム		
売上高				
外部顧客への売上高	21,329,847	3,708,636	—	25,038,484
セグメント間の内部 売上高又は振替高	94,150	132,692	△226,842	—
計	21,423,997	3,841,328	△226,842	25,038,484
セグメント利益	1,602,036	524,412	26,603	2,153,052

(注) 1 調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごと固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。